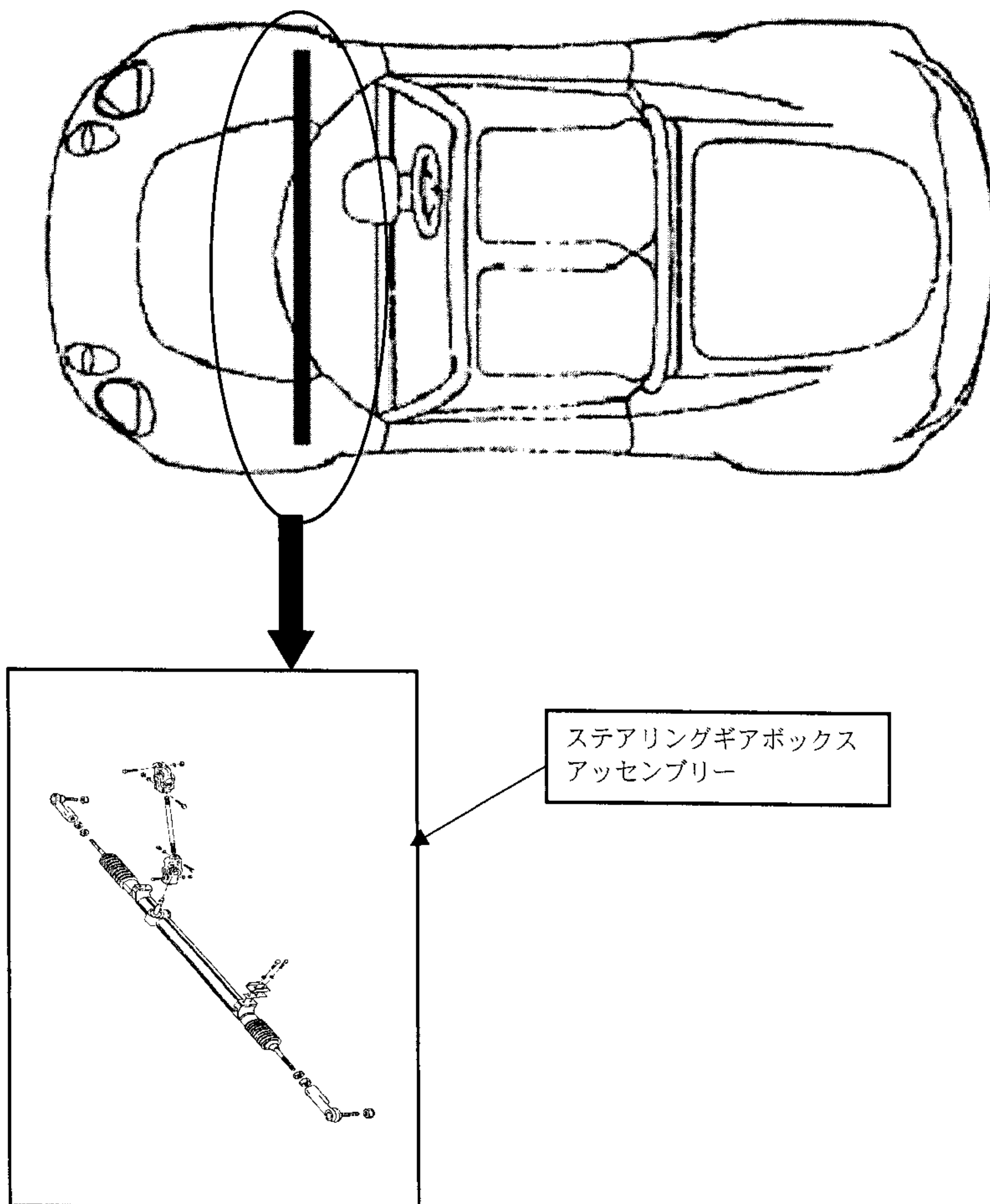


改善箇所説明図

不具合発生箇所

ステアリング・ギアボックス内のラックバーの熱処理が不適切なものがあるため、ハンドル操作の繰り返しによりラックギアの歯部が早期摩耗または損傷することがある。そのため、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。



改善内容

全車両、ステアリングラックの製造番号を確認し、対象となるものはステアリングギアボックスを良品と交換する。

注: は改善箇所を示す。